

方城公民時報

発行所
福岡県田川郡方城町
方城公民館
編集人 松尾 勲
印刷所 九州機関紙印
刷所

視聴覚教育の現状

無視されない 視聴覚教育

社会教育において視聴覚的方法はいちじるしい進展を見せ、今や視聴覚教育を無視しては社会教育活動はできないといまで言われています。新しい素材もいろいろ出現し、既存のものも改良が加えられ、これらがそれぞれの特性をいかして素晴らしい教材として提供されるようになりました。これは近代社会におけるマスコミの必然の姿ともいえますが、地方によってはまだ旧態依然の教育形態も多く残っているのが現状である。一つの仕事が多くの人に理解され、協力を得、それがスムーズに進められるまでには多くの関係者の非常な苦勞とたゆまざる啓蒙があるもので、決して挙手傍觀してなるものではないと思います。しかも周到な研究と見識がなくては人々の理解を得ることはできないようです。



＝ 秋のおとずれ ＝

乳色の雲の谷間より やさしく ほゝえむ
陽ざし 希望の秋は やがておとずれる
—方城より香春岳をのぞむ—

昭和三十三年度三区子供会

夏休み中学生徒の生活指導

- 一、日課及び注意事項
1、ラジオ体操(早起会)
毎日午前六時三十分但し
炭坑公休日及び盆休み除く。集会場所 三区詰所前
- 2、町内清掃
今までは毎月行われていた町内は従来通り。
炭坑公休日は子供会員は全員で行う。
便所に棒切や缶詰等を入れないよう気をつけましょう。
- 3、朝の自習時間について
午前十時までは各戸に表示板を出しますのでその時間中は友達の家へ行かぬようにしましょう。
- 4、遊びについて
午後八時三十分までは各町内でパトロールします。この人に注意されないようにしましょう。
- 二、夏休み中子供会行事
1、グループ学習
日割は毎週風呂場掲示三区ホーム
区画、工作、文芸採集生

昭和三十三年度三区子供会
物、体育、習字、読書各班
長は時間前ホーム集合。
廃品回収
七月二十五日午前九時
三区ホーム
ハイキング
七月二十八日午前八時
集会場所三区詰所
目的地田村リクレエー
ジョンセンター
七夕祭
八月五日
三区ホーム
A、七夕笹コンクール町
内対抗各町男女各一本、計八本。
B、演芸会を三区ホーム
で行います。
盆行事
八月十三日～八月十五日
会社組合町内の指示により
各行事に参加。
慰問
八月十六日午前八時
行先、養老院
廃品回収による収入により
慰問品を考える。
なお、当日は採集を兼ねて行う。
三区の子供会を指導して下さい

私は防犯登録証



田川警察署より

○私の誕生日が来たというのに、田川ではまだ八割の一万六千四百台しか登録は終わっていません。
○私がどんな仕事に就いて活用されているか、誕生日のメッセージを送りましょう。
○私は登録カードという甲乙の弟たちがおります。甲カード君は私と一緒に所君は警察署に保管され、控カード君は自転車屋さんの
○私の誕生日が来たというのに、田川ではまだ八割の一万六千四百台しか登録は終わっていません。
○私がどんな仕事に就いて活用されているか、誕生日のメッセージを送りましょう。
○私は登録カードという甲乙の弟たちがおります。甲カード君は私と一緒に所君は警察署に保管され、控カード君は自転車屋さんの
○私の誕生日が来たというのに、田川ではまだ八割の一万六千四百台しか登録は終わっていません。
○私がどんな仕事に就いて活用されているか、誕生日のメッセージを送りましょう。
○私は登録カードという甲乙の弟たちがおります。甲カード君は私と一緒に所君は警察署に保管され、控カード君は自転車屋さんの

随想

断続業務のため定時に帰るの一年の半分である
甲方になるとまだ小さい
長女と次女は私を離さない
い。満三才になったばかりの長女は「たまには遊んでよ!」と、だれに教えたのかしきりに「たまには……」を連発して独占しようとする。
妻は「あなたは子供と家の事くらい考えて、組合活動も程々にしては」と苦言を呈する。
そんなことをいうくらいだから、私と子供にはなかなか厳格である。
子供も「父ちゃんは大好き、一番悪いのは母ちゃん」と極言している。
食事になると次女を膝に抱き、肩から長女がおんぶしてきて、おちおちと長女と次女は私を離さない。満三才になったばかりの長女は「たまには遊んでよ!」と、だれに教えたのかしきりに「たまには……」を連発して独占しようとする。
妻は「あなたは子供と家の事くらい考えて、組合活動も程々にしては」と苦言を呈する。
そんなことをいうくらいだから、私と子供にはなかなか厳格である。
子供も「父ちゃんは大好き、一番悪いのは母ちゃん」と極言している。

父と子

若葉 春俊

「はーい」
「だったら父ちゃんや母ちゃんのことか」
「うん、お婆さんを山に捨ててると、焼いた縄を敷きまわってごほうびをもらおう」
「Sちゃんもこのおじいちゃんのように、父ちゃんや母ちゃんを大切にしてくれなさい」
「はい」
「だったら父ちゃんや母ちゃんのことか」
「うん、お婆さんを山に捨ててると、焼いた縄を敷きまわってごほうびをもらおう」
「Sちゃんもこのおじいちゃんのように、父ちゃんや母ちゃんを大切にしてくれなさい」
「はい」
「だったら父ちゃんや母ちゃんのことか」
「うん、お婆さんを山に捨ててると、焼いた縄を敷きまわってごほうびをもらおう」
「Sちゃんもこのおじいちゃんのように、父ちゃんや母ちゃんを大切にしてくれなさい」
「はい」

田川郡 幹部講習会行わる



堂々と体験発表する香月団長
さる七月十九日、七月二十日両日、田川郡青年団幹部講習会が英彦山修道館で郡内幹部が多数出席して盛大に開催された。講師に県教育庁社会主事西勉と、県教育庁田川出張所長岡田社会主事松本三、講師によって今後の青年団活動と地域の指導技術などについて有意義な講演などレクリエーションや研究発表発表が各町村より発表され、本町より青年団長香月利夫君の私たちの支部活動についてを堂々と発表して講習会の注目の的となり、講習会も盛況の中に七月二十日午後一時無事終了した。

生活に自主性を 持ちましよう

元来日本人は休みがあるうがなかるうが、業績をあげる為のべつまくなしに働く。疲れたのは気の持ち方だという思想がいまでもあるようだが、こんな考えとしてエンジョイする生活態度は生まれてこない。前戦中の月火水木金金の大人魂が、いまだに生きていないのではない。
小学生の夏休みには山のよう宿題が出るし、予定したことができなかったり、休みの運動だけでなく、休まずに休み方もみんなが心すべき大事なことと思いませんか。
桑野生

